

教育課程等の概要（事前伺い）															
（工学部応用自然科学科応用物理学コース）【基礎となる学部】															
科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通教育科目	学問への扉		1①②		2				○			4		2	兼553 オムニバス
	世界の思想		1③④		2			○							兼1
	哲学の基礎A		1①②		2			○							兼1
	哲学の基礎B		1③④		2			○							兼1
	倫理学の基礎		1①②		2			○							兼1
	中国哲学基礎		1①②		2			○							兼1
	インド学の基礎		1①②		2			○							兼1
	美学		1③④		2			○							兼1
	文芸学		1③④		2			○							兼1
	音楽学		1③④		2			○							兼1
	演劇学		1③④		2			○							兼2
	東洋美術史		1①②		2			○							兼1
	西洋美術史		2①②		2			○							兼1
	芸術の実践		1①②		2			○							兼1
	芸術の場所		1③④		2			○							兼1
	芸術の世界		1①②		2			○							兼1
	芸術の歴史		1①②		2			○							兼1
	日本文学研究入門		1①②		2			○							兼1
	日本文学の名作を読む		1③④		2			○							兼1
	日本の文学A		1③④		2			○							兼1
	日本の文学B		1③④		2			○							兼1
	日本の文学C		1①②		2			○							兼1
	日本の文学D		1①②		2			○							兼1
	比較文学入門		1①②		2			○							兼1
	中国語圏の文学A		1①②		2			○							兼1
	中国語圏の文学B		1③④		2			○							兼1
	中国古典入門		1③④		2			○							兼1
	中国の文学		1③④		2			○							兼1
	英米文学入門		1③④		2			○							兼1
	ドイツの文化・芸術		1③④		2			○							兼1
	フランス文学入門		1①②		2			○							兼1
	外国の文学を知る		1①②		2			○							兼1
	西洋の文学		1①②		2			○							兼1
	教養としての日本語		1①②		2			○							兼1
	教養としての日本語		1③④		2			○							兼2
	日本語学基礎		1①②		2			○							兼1
	国語学の世界		1③④		2			○							兼1
	国語学入門		1①②		2			○							兼1
	英語学の基礎A		1③④		2			○							兼1
	英語学の基礎B		1③④		2			○							兼1
	英語学の基礎C		1①②		2			○							兼1
	英語学の基礎D		1③④		2			○							兼1
	世界史の考え方		1①②		2			○							兼4
	世界史の考え方		1③④		2			○							兼2
	歴史学の考え方		1③④		2			○			1				兼1
	グローバル日本史		1③④		2			○							兼1
	日本史の考え方		1①②		2			○							兼2
	日本史の話題		1①②		2			○							兼1
	日本史の話題		1③④		2			○							兼1
	アジア史学基礎A		1①②		2			○							兼1
	アジア史学基礎B		1③④		2			○							兼1
	西洋史学基礎A		1①②		2			○							兼1
	西洋史学基礎B		1①②		2			○							兼1
	考古学基礎		1①②		2			○							兼1
	日本学基礎		1①②		2			○							兼1
	マイノリティを読む		1③		2			○							兼1
	現代の差別を考える		1③④		2			○							兼1
	日本学の最前線		1③④		2			○							兼1
	ことばの学問入門		1①②		2			○							兼1
	アジアの文化と社会を知るA		1①②		2			○							兼1
	アジアの文化と社会を知るB		1③④		2			○							兼1
	アジアの文化と社会を知るC		1③④		2			○							兼1
	アジアの文化と社会を知るD		1③④		2			○							兼1
	アジアの文化と社会を知るE		1③④		2			○							兼1
	アジアの文化と社会を知るF		1③④		2			○							兼1
	アジア言語文化研究入門A		1③④		2			○							兼1
	アジア言語文化研究入門B		1③④		2			○							兼1
	アフリカの文化と社会を知る		1①②		2			○							兼1
	アフリカ言語文化研究入門		1③④		2			○							兼1
	ユーラシアの文化と社会を知るA		1①②		2			○							兼1
	ユーラシアの文化と社会を知るB		1③④		2			○							兼1
	欧米の言語文化学の考え方		1①②		2			○							兼1
	欧米の政治・経済事情		1①②		2			○							兼1
	欧米の文化と社会を知るA		1①②		2			○							兼1
	欧米の文化と社会を知るB		1①②		2			○							兼1

[illegible]

[illegible]

[illegible]

専門 教育 科目	第Ⅰ 選 択	先端科学序論Ⅰ	1①②	2			○		52	44	4	44	集中	
		先端科学序論Ⅱ	1③④	2			○		52	44	4	44		
		工学における安全と倫理(応物)	4集中	2			○		15	11		11		
		応用物理学実験Ⅰ	3①	1				○	15	11		11		
		応用物理学実験Ⅱ	3②	1				○	15	11		11		
		応用物理学実験Ⅲ	3③④	1				○	15	11		11		
		情報数理学演習Ⅰ	2③④	1			○					3		
		情報数理学演習Ⅱ	2③④	1			○					3		
		応用物理学演習Ⅰ	2①②	1			○		2			1		
		応用物理学演習Ⅱ	2③④	1			○			2		1		
応用物理学演習Ⅲ	2③④	1			○		1	1						
応用物理学演習Ⅳ	3①②	1			○			1						
		ゼミナールⅣ(応物)	4③④	1			○	○	15	11		11	高度国際性涵養教育科目として履修可 兼3 兼6	
		卒業研究(応物)	4通	8				○	15	11		11		
		数学解析Ⅰ(精密応物)	2①②		2		○		1					
		数学解析Ⅱ(精密応物)	2①②		2		○			1				
		熱力学(応物)	2①②		2		○		1					
		量子科学(精密・応物)	2①②		2		○					1		
		分析科学(応物)	3③④		2		○		1					
		物性科学(応化・応生・応物)	3①②		2		○		1					
		マクロ生物科学	2①②		2		○		1		1			
		一般力学	2①②		2		○			1	1			
		統計力学	2③④		2		○			1	1			
		解析力学	2③④		2		○			1	1			
		物理数学	2③④		2		○			1	1			
		エレクトロニクス	2①②		2		○			1	1			
		物性論Ⅰ	3①②		2		○			1	1			
		物性論Ⅱ	3③④		2		○		1					
		コンピュータ工学	2③④		2		○							
		光エレクトロニクス	3①②		2		○		1					
		情報光学	3③④		2		○		1					
		分光学	3③④		2		○		1					
		計測制御工学	2①②		2		○		1					
		物性論演習	3通		1			○	1	1		2		
		応用解析学	3①②		2		○			1				
		応用確率論	2①②		2		○		1					
		情報基礎	2①②		2		○			1				
		数理計画	2③④		2		○			1				
		半導体物理学	3③④		2		○		1					
		生体分子情報学	2③④		2		○		1			1		
		量子統計力学	3①②		2		○			1				
		量子光学	3③④		2		○			1				
		量子論Ⅰ	2③④		2		○			1				
		量子論Ⅱ	3①②		2		○			1				
		電磁理論Ⅰ	2①②		2		○		1					
		電磁理論Ⅱ	2③④		2		○			1				
		画像情報処理	3③④		2		○			1				
		知識情報処理	3③④		2		○		1					
		応用数学	2③④		2		○		1					
		データ解析とモデリング	3①②		2			○	1					
		科学技術と社会論	3③④		2		○							
		特別講義Ⅰ(応物)	4①②		2		○		1					
		特別講義Ⅱ	4①②		2		○		1					
		特別講義Ⅲ	4①②		2		○		1					
		特別講義Ⅳ	4①②		2		○		1					
	第Ⅱ 選 択	高分子化学Ⅰ	2③④		2		○		1	1				
		無機材料化学	3③④		2		○		1	1				
		有機材料化学	3③④		2		○			1				
		生物物理学ⅠⅠ	2③④		2		○			1				
		材料力学	2③④		2		○		1					
		機器製作概論	2①②		2		○		1					
		電気化学	2③④		2		○			1				
		電気工学通論	2③④		2		○							
		総合科目Ⅰ	4①		1		○							
		総合科目Ⅱ	4②		1		○		10	10	1	8		
		総合科目Ⅴ	4③		1		○		1					
		職業指導Ⅰ	3①②		2		○							
		職業指導Ⅱ	3③④		2		○							
		小計(68科目)	—	24	100	4	—		53	44	4	45	0	兼22
高度 教養 教育 科目	第Ⅱ 選 択	総合科目Ⅲ	3①②		2		○		1		1			兼3
		総合科目Ⅳ	3③④		2		○		4	3	1	1		兼3
		小計(2科目)	—	0	4	0	—		5	3	2	2	0	兼6
合計(451科目)			—	46	758	37	—		62	55	7	48	0	兼1184

学位又は称号	学士（工学）	学位又は学科の分野	工学関係	
卒業要件及び履修方法			授業期間等	
4 応用物理学コース (1) 応用自然科学科に4年以上在学し、以下に示すとおりに全学共通教育科目（高度教養教育科目及び専門基礎教育科目を除く。）から25単位以上、高度教養教育科目から2単位以上、専門基礎教育科目から24単位以上、専門教育科目から81単位以上、高度国際性涵養教育科目から1単位以上、総計133単位以上を修得しなければならない。 (2) 全学共通教育科目について、次に示すとおりに授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。 ① 学問への扉から2単位を修得しなければならない。 ② 基盤教養教育科目 人文科学系科目、社会科学系科目、自然科学系科目及び総合型科目の中から選択履修し、合計4単位以上を修得しなければならない。 ③ 高度教養教育科目から2単位以上を修得しなければならない。 ④ 情報教育科目から2単位を修得しなければならない。 ⑤ 健康・スポーツ教育科目 「スポーツ実習A」（1単位）のほかに、「スポーツ科学」（1単位）、「健康科学実習A」（1単位）及び「健康科学」（1単位）のうちから1科目を選択履修し、計2単位を修得しなければならない。 ⑥ マルチリンガル教育科目 ア 第1外国語として、英語の授業科目の「総合英語」及び「実践英語」の中から選択履修し、合計8単位以上を修得しなければならない。 イ 第2外国語として、ドイツ語、フランス語、ロシア語及び中国語のうち1外国語を選択履修し、授業科目の中から3単位を修得しなければならない。ただし、外国人留学生にあっては、日本語を選択履修することができる。 ウ グローバル理解の中から選択履修し、4単位を修得しなければならない。 ⑦ 専門基礎教育科目 必修科目18単位、選択必修科目2単位以上、選択科目4単位以上、計24単位以上を修得しなければならない。 (3) 専門教育科目について、必修科目から24単位、選択科目から58単位以上（ただし、第1選択科目は47単位以上）を含めて、81単位以上及び高度国際性涵養教育科目1単位以上をそれぞれ修得しなければならない。			1 学年の学期区分	4 期
			1 学期の授業期間	8 週
			1 時限の授業時間	90 分